

## OVEP 教師用指導案「アクティビティシート 04 オリピック・モットー」

- 対象： 中学生
- 本時のねらい：
  - 1) オリピズムを探求するときに、児童・生徒たちをインスパイア（元気づけ、明るくさせる）し、元気づけるモットーの力を明確に理解する。
  - 2) オリピック・モットーの意味を理解する。
- 準備物： オリピック価値教育の基礎、ワークシート(グループの話し合い)
- 適用可能な学習時間： 総合的な学習の時間、道徳、学級活動 等

時間	学習活動	指導上の留意点	参照資料等
導入 (7分)	1) 本時の見通しを持つ 【発問】オリピック・モットーについて知っていますか、みなさんは競技をするとき、何を目標にプレーしますか。 オリピック・モットー「より速く、より高く、より強く」について知る。	本時はオリピック・モットーについて学ぶことを理解する。 隣の人と、お互いの考えを聞き合うよう支持する。 資料を用いてオリピック・モットーを紹介し、自分の考えと比較させる。	「オリピック価値教育の基礎」38 ページ
展開 (15分)  (13分)  (10分)	2) 不正について考える このモットーを追求すると、どのようなことが起こり得るでしょうか。競技者の立場や、審判の立場、コーチの立場からも考えてみましょう。 不正をするのはなぜでしょうか。不正をすると、周りにどんな影響を及ぼすでしょうか。 3) 「オリピック競技大会でもっとも重要なことは、勝つことではなく参加することである。同様に、人生でもっとも重要なことは成功ではなく奮闘努力することである。肝心なのは、勝つことよりも、よく戦うことである」のメッセージについて考える。 話し合いの結果を共有する。	グループで話し合わせ、究極を追求すると、不正が起こり得ることに気付かせる。さまざまな立場から考えるよう指示する。 どんな不正があり得るか、それはなぜか、周囲にどのような影響があるか話し合わせる。 ワークシートに記入させる。 グループの話し合いを踏まえて、左記メッセージをどう思うか、さらに話し合わせる。  グループ毎に話し合いの結果を共有する。	ワークシート  「オリピック価値教育の基礎」39 ページ
まとめ (5分)	競技において不正がなぜ起こるのか、それが周囲にどんな影響を及ぼすかを振り返る。	本時の内容を日常生活に置き換えて考えられるよう指導する。	